

外来水草を除去！！ ～河川協力団体が活動開始～

発信元

白川・緑川水質保全協議会

事務局 熊本河川国道事務所 河川管理課

緑川支川加勢川では、外来水草(ブラジルチドメグサ、ナガエツルノゲイトウ、ポタンウキクサ)が繁茂しており、河川管理の支障となっています。緑川水系水草対策連絡協議会において、各機関が分担して対策をとり、除去作業をしています。抜本的な解決には至っていません。

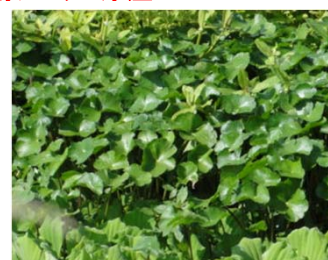
ポタンウキクサ
(ウォーターレタス)
アフリカ原産



ナガエツルノゲイトウ
南アメリカ原産



ブラジルチドメグサ
南アメリカ原産



熊本河川国道事務所では、今年度より河川協力団体と委託契約を結び、加勢川の外来水草除去作業を行うことにしました。

加勢川開発研究会と特定非営利活動法人水のとらベル隊に委託し、7月20日より作業を開始しました。外来水草の繁殖が盛んな夏の期間は、回数を多くして早く駆除する計画です。



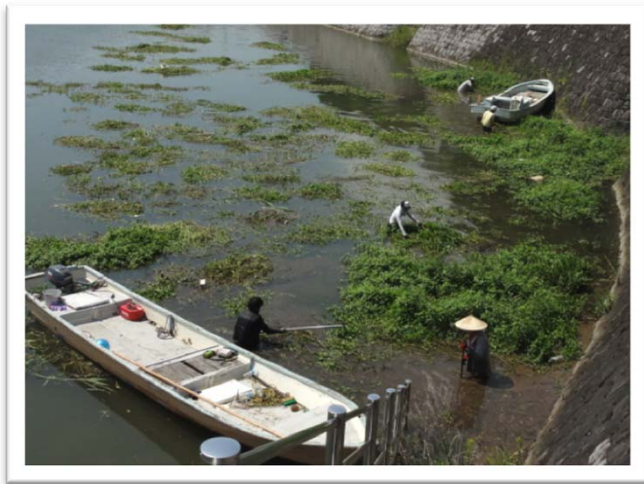
繁茂する 外来水草



作業前のミーティング

作業手順は、船から岸にへばりついている水草を大ガマ等で剥がし、下流に設置した網場まで誘導し、網場にたまった水草はBHで回収するという流れです。

炎天下の中、朝8時から夕方まで作業しました。水草は草というより木の枝のように太くなっているものもあり、かなりの力がいられます。河川に熱い思いをもった方々(平均年齢は60歳を越えています)が、大ガマを振るう勇姿に頭が下がる思いです。



除去作業状況
(ひたすら剥がす！)



水草除去は、**人力**が一番効率的!!!



除去作業前

除去作業後

くまもと・みんなの川と海づくりテーに参加しましょう

7月から8月にかけて、熊本県内の各地で川と海の全県での清掃活動が行われます。近くの会場での清掃活動に参加しましょう。

主催 熊本県、各市町村、熊本県海と渚環境美化推進委員会
白川・緑川水質保全協議会は後援しています。

昨年の実績 **41市町村 38,941人が参加 ゴミの量 866.26m³**

地域のたからもの「白川、緑川」を大切にしよう。

事務局までいろいろな情報をお寄せください。

宛先: mashita-s8910@qsr.mlit.go.jp

問合わせ: 白川・緑川水質保全協議会 事務局 熊本河川国道事務所 河川管理課
担当: 河川管理課 益田(ました) (TEL096-382-1136)

白川・緑川水系内の市町村、県機関、消防機関からの情報をお待ちしています。

【記事の詳細については、発信元に問い合わせして下さい。】